

令和 4 年度の執行体制について

令和 4 年 5 月 1 日実施



京 都 府

令和4年度 執行体制の見直しのポイント

- ◆「安心」「温もり」「ゆめ実現」を柱とする「あたたかい京都づくり」を着実に実施するための執行体制を早期に整備
- ◆コロナにより大きな影響を受けた社会・経済状況等を踏まえるとともに、POSTコロナ社会も見据え、総合計画の見直しを1年前倒しで実施

安心に向けた体制①

◆知事をトップとする新型コロナウイルス感染症対策推進体制の強化

＜本部体制＞

- 本部運営体制をさらに充実させるため、「企画参事」と「参事」をセットで配置し、府民・事業者への支援体制を強化

＜健康福祉部・保健所＞

- 感染症対策チームに新たに専任職員を配置し、更なる感染拡大に備える体制を強化
- 保健所保健師を増員し、最前線で府民の命と健康を守る体制を強化

安心に向けた体制②

◆新型コロナウイルス感染症対策と自然災害等を含めた 一体的な危機管理体制の構築

- 「危機管理部長」が「危機管理監」を兼務することで、危機管理体制を一元化し、コロナ禍で頻発する自然災害等への対応など、将来の複合災害にもしっかりと対応できる体制を構築
- 自然災害や大規模事故等のあらゆる危機事象に迅速・的確に対応し、国の応援態勢にも対応できる常設の危機管理センターを整備

温もりを実感できる体制①

◆子育て環境日本一・京都の推進 ⇒オール京都体制で子育て支援施策を推進

＜本庁＞

- 子育て環境日本一・京都の実現を目指し、子育てにやさしい環境づくりを推進する条例の制定を進めるとともに、施策を着実に推進する体制を整備

＜広域振興局＞

- 全広域振興局に、市町村施策と連携した子育て関連施策を推進する「地域連携・子育て環境推進係」を設置し、全庁を挙げて府内全域で施策を推進

温もりを実感できる体制②

◆ヤングケアラーや医療的ケア児・その家族に対する支援体制の強化

- ・「ヤングケアラー総合支援センター（仮称）」の創設
- ・「医療的ケア児等支援センター」の創設

◆児童虐待発生時に迅速・的確に対応するため、児童福祉司等の専門職を増員（４年連続）

温もりを実感できる体制③

◆離職者等の就職支援に向けた体制の構築

- 生涯現役クリエイティブセンターの体制強化を図り、府内大学との連携やリカレント教育の一層の推進など機能を拡充し、非正規・女性・障害のある方などの就業支援の強化や成長分野への労働移動を推進

◆コロナにより傷んだ観光産業を温めるための体制の構築

- 京都府観光連盟の体制強化を図るとともに、3つのDMOとの連携を強化することにより、コロナ禍での持続性の高い観光づくりを推進

ゆめを実現する体制①

◆京都の強みを活かした魅力的な地域づくりを推進するための体制整備

- 府内各地域の強みを活かした「産業創造リーディングゾーン」を構築し、未来を拓く産業・地域づくりを府全域で展開
 - ・「アート&テクノロジー・ヴィレッジ」の整備
 - ・「フードテック構想」の推進
 - ・「太秦メディアパーク2ndステージ」の推進
- 「地球温暖化対策課」と「エネルギー政策課」を統合して「脱炭素社会推進課」を新設し、温室効果ガスの排出削減に向けた地域での取組を推進

ゆめを実現する体制②

◆文化庁の京都移転を契機とした新たな文化政策の展開のための体制整備

- 京都文化の発信や観光・産業との融合を推進するため、文化芸術課の体制を強化し、文化芸術の発信力強化とマーケット開拓を支援

◆魅力的な京都づくりを推進するための体制整備

- 文化施設の整備等について、「文化施設政策監」を設置し、計画の検討・調整体制を構築
- 府内各地の豊かな地域文化等を活かした魅力的な地域づくりを推進するため「地域政策室」を新設し、地域の夢の実現に向けた体制を構築

総合計画の見直しに向けた体制

- ◆全庁横断調整の要となる「企画理事」を専任化し、全庁が一丸となり、スピード感を持って見直しに着手できる体制を整備
- ◆部局横断的な課題にオール府庁で対応するために「総合政策課」を「総合政策室」に再編し、総合調整機能を強化

人事異動規模・異動の特徴

- ・ **規模 1,400人台 (小規模)**

- ※新型コロナウイルス感染症対策を継続して実施

- ※「あたたかい京都」づくりに向けた積極的な人材配置

- ・ **本庁部長・広域振興局長は12名の異動**

- ※若手職員の登用(知事室長(52)、職員長(53)、政策企画部長(54))

- ・ **積極的に女性職員を登用**

- ※女性管理職比率 18.0% (過去最高) (③17.0%)

- ※主要ポストへの女性登用の拡大

- ・ 広域振興局長、東京事務所長に初めて女性を登用